

啓光

4校目快挙!

V3

記虎監督、有終の美飾る



写真=大分舞鶴を下し、3大会連続5度目の優勝を喜ぶ啓光学園フィフティーン (写真下) 今大会限りで勇退する記虎敏和監督(中央=共同)

◆決勝◆最終日◆7日◆東大阪市・花園ラグビー場
啓光学園(大阪第3)が大分舞鶴(大分)を15対0で下し、5度目の優勝を大会3連覇で飾った。3連覇は秋田工(秋田)以来54大会ぶりで通算4校目、戦後では2校目の快挙。近畿勢の優勝は6大会連続となった。
前半を7対0でリードした啓光学園は、後半の立ち上がりにもペナルティゴールで加点。しぶとい守備で大分舞鶴に得点を許さず、終盤にもトライを重ねた。
また、啓光学園の記虎敏和監督(51)が、試合後に今大会限りで勇退する意向を明らかにした。80年にラグビー部監督に就任、花園出場に15度導き、優勝5回、準優勝3回と啓光学園を全国有数の強豪校に育てた。記虎監督は勇退について「そうなると思います。長い間、すてきなかわいい子どもたちに恵まれました」と話した。

全国高校ラグビー